

表 1 地域間の比較と課題の整理

地域区分	第 1 地域	第 2 地域	第 3 地域	第 4 地域	第 5 地域	第 6 地域	第 7 地域	
地域の現況	<p>都市インフラの事業実施状況(事業期間)</p> <p>○区 ◎都</p> <p>◎放射 35 号線(H16~32) ◎放射 35・36 号線(H23~29) ○補助 235 号線(H25~33)</p> <p>○密集住宅市街地整備促進事業(北町地区)(H8~31) ○放射 35 号線沿道周辺(平和台・早宮・北町)地区まちづくり計画(H25~)</p>	<p>◎放射 36 号線(H23~29)</p> <p>○密集住宅市街地整備促進事業(江古田北部地区)(H4~27)</p> <p>○練馬総合運動場公園(H28~30)</p>	<p>◎補助 172 号線(H24~30)</p> <p>○高松一・二・三丁目農の風景育成地区(H27 指定) ○密集住宅市街地整備促進事業(貫井・富士見台地区)(H23~)</p> <p>◎練馬城址公園(未)</p>	—	<p>◎補助 230 号線(H21~33) ◎補助 233 号線(H27~33) ◎放射 7 号線(H18~29)</p> <p>○放射 7 号線沿道周辺まちづくり計画(H23~)</p> <p>○仮称清水山公園(H25~28)</p> <p>◎大江戸線延伸計画</p>	<p>◎東京外郭環状道路(H21~)</p> <p>○補助 132 号線(H18~29) ○補助 232 号線(H18~29)</p> <p>○大泉・石神井・三原台周辺地区まちづくり構想(H27 策定)</p> <p>◎白子川河川改修事業(S23~)</p>	<p>◎東京外郭環状道路(H21~)</p> <p>○上石神井駅周辺地区まちづくり構想(H20 策定) ○武蔵関駅周辺地区まちづくり構想(H26 策定) ○上井草駅周辺地区まちづくり構想(H26 策定)</p> <p>◎石神井川河川改修事業(S34~)</p> <p>○仮称関町南一丁目公園(未) ○仮称上石神井三丁目公園(未)</p>	
世代と世帯構成	・世代・世帯構成は、区全体の平均的な傾向(単独世帯、40 代が最多)と同様。	・単独世帯の割合が区内で最も高く、若い世代(30 代)が多い。	・第 1 地域と同様。	・親子世帯の割合が高く、40 代・60 代が多いため、高齢化が進んでいる地域と推察される。	・親子世帯の割合が高く、10 代・30 代・70 代の 3 世代構成の世帯が多い地域と推察される。	・第 1 地域と同様。	・第 1 地域と同様。	
区民意識	<p>みどり施策の満足度<sup>1</sup></p> <p>大切にしたいみどり<sup>2</sup></p>	・68.6%	・64.4%	・70.0%	・82.7%	・72.6%	・75.0%	
	・寺社林の割合が高い(11.1%)。	・寺社林の割合が高い(9.7%)	・公園・街路樹の割合が最も高い(87.5%)。	・公園・街路樹の割合が高い(79.2%)	・農地(21.4%)、屋敷林(10.7%)の割合が高い。	・宅地のみどりの割合が高い(8.6%)。	・公園・街路樹の割合が高い(74.5%)	
みどりの概況と特徴	緑被率	・21.7%	・18.3%	・21.1%	・39.8%	・29.8%	・26.1%	
	一人あたりの公園面積	・1.9 m <sup>2</sup> /人	・0.9 m <sup>2</sup> /人	・0.7 m <sup>2</sup> /人	・16.3 m <sup>2</sup> /人	・3.2 m <sup>2</sup> /人	・1.5 m <sup>2</sup> /人	
	みどりの拠点 <sup>3</sup>	・城北中央公園 ・早宮けやき特別緑地保全地区	・高稲荷公園 ・中村かしわ公園 ・学田公園 ・練馬総合運動場公園	・練馬城址公園	・光が丘公園群	・大泉中央公園群 ・大泉公園 ・大泉もみじやま公園 ・大泉橋戸公園 ・西大泉こさくつばら緑地 ・仮称清水山公園	・石神井公園群 ・大泉井頭公園 ・びくに公園	・武蔵関公園 ・立野公園 ・仮称関町南一丁目公園 ・仮称上石神井三丁目公園
	みどりの軸 <sup>4</sup>	・石神井川、旧田柄川(田柄川緑道) ・環状 8 号線、川越街道 放射 35・36 号線、補助 172 号線	・石神井川 ・環状 7 号線、目白通り、千川通り、放射 35・36 号線	・石神井川 ・環状 8 号線、目白通り、笹目通り、千川通り、補助 172 号線、補助 133 号線	・白子川、旧田柄川 ・笹目通り、補助 172・230・301・302 号線	・白子川 田柄用水跡 ・目白通り(放射 7 号線)、笹目通り、補助 230・233 号線、学園通り	・石神井川、白子川 ・放射 7 号線、笹目通り、補助 135 号線、補助 156 号線、132 号線、232 号線 ・外郭環状線の 2	・石神井川 ・青梅街道、新青梅街道、千川通り、補助 135 号線、132 号線 ・外郭環状線の 2
みどりの特徴	・大規模なみどり(城北中央公園、光が丘公園)の間を繋ぐ小規模な樹林地(寺社林、市民緑地等)が存在。 ・生産緑地が西側に多く分布。	・大規模な寺社林が存在 ・中村、豊玉地区の一部に生産緑地が集中して存在。 ・公園は広さ・数ともに不足しているが、イベント等の利用率は最も高い。	・高松一・二・三丁目農の風景育成地区に生産緑地が多く分布。 ・公園は広さ・数ともに不足。	・緑被率、公園整備率ともに区内で最も高い。 ・地域内の区立公園(17 箇所)のうち 8 箇所です自主管理が行われている。	・0.5ha 以上の生産緑地が最も多く(40 箇所)、広域に分布。 ・白子川沿いに湧水が多数存在。 ・屋敷林や雑木林が最も多い。 ・大泉風致地区にアカマツ等特異的な景観がある。	・白子川の源流部や、三宝寺池・石神井池の涵養域として重要。 ・石神井風致地区にアカマツ等の特異的な景観がある。	・武蔵関公園の富士見池、千川上水のような豊かな水辺環境が存在。 ・良好な屋敷林が分布。 ・大規模なみどり(武蔵関公園、善福寺公園)の間を繋ぐ小規模な樹林地(市民緑地等)が存在。	
地域の課題	<p>●みどりの拠点(光が丘公園と城北中央公園)をつなぎ、民有樹林地や生産緑地の保全・活用</p> <p>●北町地区の密集事業や放射 35 号線周辺のまちづくりと連携したみどりの保全・創出</p>	<p>●大規模な寺社林や中村、豊玉地区の生産緑地の保全・活用</p> <p>●公園不足地域の解消</p> <p>●都市計画道路の整備に伴う沿道周辺のまちづくりと連携したみどりの保全・創出</p>	<p>●高松一・二・三丁目農の風景育成地区周辺の生産緑地等の保全・活用</p> <p>●公園不足地域の解消</p> <p>●貫井・富士見台地区密集事業や補助 172 号線事業と連携したみどりの保全・創出</p>	<p>●既存のみどりを活用したコミュニティ形成</p> <p>●高齢社会に対応したみどりの区民協働</p>	<p>●屋敷林と農地が一体となった景観や、白子川沿いのまとまったみどりと湧水の保全</p> <p>●大泉風致地区にふさわしい景観保全</p> <p>●都市計画道路の整備に伴う沿道周辺のまちづくりと連携したみどりの保全・創出</p>	<p>●白子川源流部や三宝寺池・石神井池の涵養のために既存緑地保全や雨水浸透</p> <p>●石神井風致地区にふさわしい景観保全</p> <p>●白子川の河川改修に合わせたみどりの保全・創出</p> <p>●都市計画道路の整備に伴う沿道周辺のまちづくりと連携したみどりの保全・創出</p>	<p>●石神井川や千川上水と、屋敷林や農地の一体的な保全</p> <p>●石神井川の河川改修に合わせたみどりの保全・創出</p> <p>●都市計画道路の整備に伴う沿道周辺のまちづくりと連携したみどりの保全・創出</p>	

<sup>1</sup> 2015 年の区民意識意向調査

<sup>2</sup> 2015 年の区政モニターアンケート

<sup>3</sup> 「練馬区都市計画マスタープラン」(平成 27 年 12 月)における「みどりのネットワーク」に位置付けられた大規模公園や緑地等のみどり。

<sup>4</sup> 「練馬区都市計画マスタープラン」(平成 27 年 12 月)における「みどりのネットワーク」に位置付けられた大規模公園や緑地等みどりの拠点同士をつなぐみどり。